

2020年度 卒業時アンケート（4年次3月） （抜粋版）

調査の概要

立教大学では、昨年度の卒業生を対象に「2020年度 卒業時アンケート（4年次3月）」を実施しました。集計・分析結果の一部をご紹介します。アンケートにご回答いただいた卒業生のみならず、ご協力ありがとうございました。立教大学では、このアンケートの結果を、これからの教育の改善に活かしていきます。

実施時期：2021年3月～5月

調査対象：2020年度学部卒業生(2021年3月卒業)

調査方法：卒業生を対象とした全数調査

* 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、卒業生に学位記を個別郵送する際にアンケート用紙を同封し、学位記の受領証とともに返送してもらう方式で実施

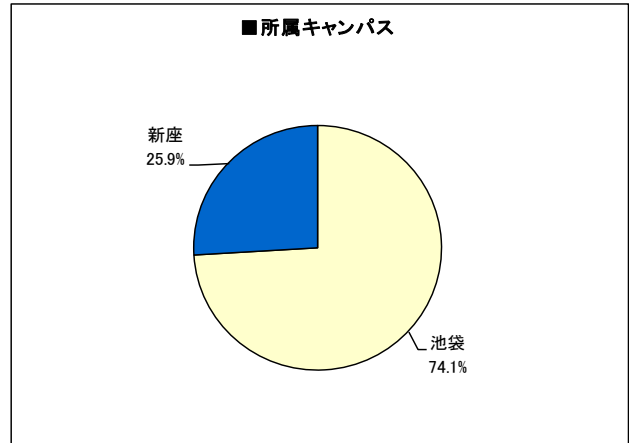
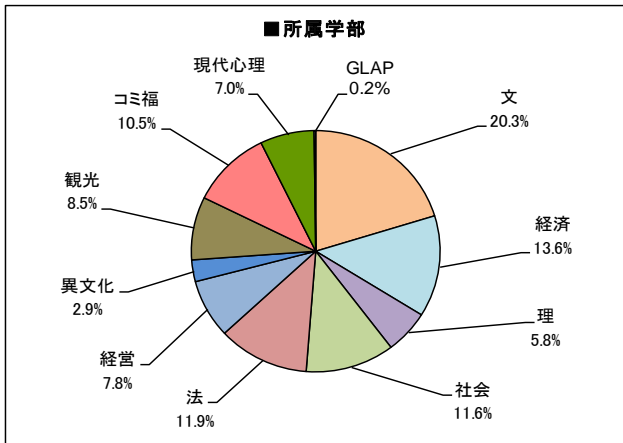
調査目的：

卒業時時点での立教大学での学びや過ごし方について把握し、教務・学生生活関係の情報と合わせて、教育改善のために活用することを目的としています。

回答者数と回答率

回答者数2,887票 回答率:66.0% (2021年3月卒業生数:4,372人)

キャンパス	学部	対象者数	回答者数	回答率
池袋	文学部	828	585	70.7%
	経済学部	649	392	60.4%
	理学部	290	168	57.9%
	社会学部	504	334	66.3%
	法学部	521	343	65.8%
	経営学部	378	226	59.8%
	異文化コミュニケーション学部	123	84	68.3%
	グローバル・リベラルアーツ・プログラム	18	6	33.3%
新座	観光学部	363	244	67.2%
	コミュニティ福祉学部	401	302	75.3%
	現代心理学部	297	203	68.4%
合計		4,372	2,887	66.0%



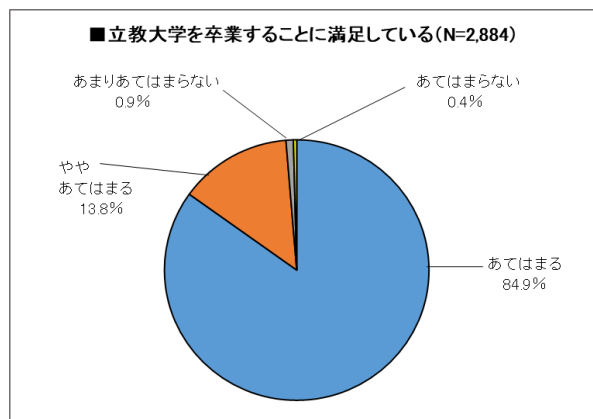
● 回答者の所属キャンパスは「池袋」が74.1%、「新座」が25.9%でした。

調査結果(抜粋)

ここでは、本調査の中から満足度および成長実感を中心に調査・分析結果の一部を抜粋してご紹介します。

■立教大学を卒業することについての満足度

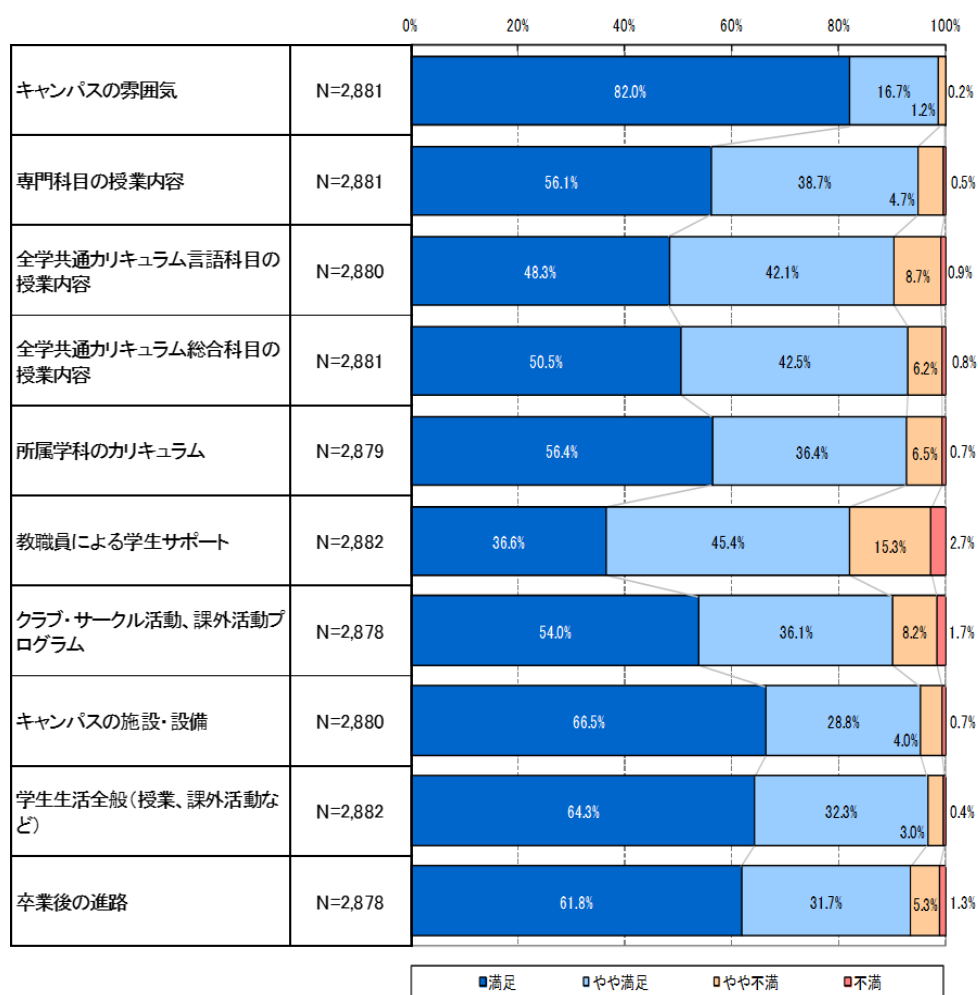
● 「立教大学を卒業することに満足している」に対しては、「あてはまる」が84.9%で「ややあてはまる」の13.8%を加えると、98.7%が肯定的な回答となっていました。



■立教大学に対する満足度

- 「満足度」については「満足」から「不満」の4段階で聞いており、以下で肯定的な回答とは「満足」「やや満足」の合計です。10項目すべてで肯定的な回答が8割を超えており、満足度は全体的に高いと言えます。
- 最も肯定的な回答が多かったのは「キャンパスの雰囲気」の98.7%であり、「満足」も82.0%と最も多かったです。
- 上記に次いで、「学生生活全般(授業、課外活動など)」が96.6%、「キャンパスの施設・設備」が95.3%、「専門科目の授業内容」が94.8%と続いています。
- 一方、肯定的な回答が最も少なかったのは「教職員による学生サポート」の82.0%で、唯一9割を下回りました。

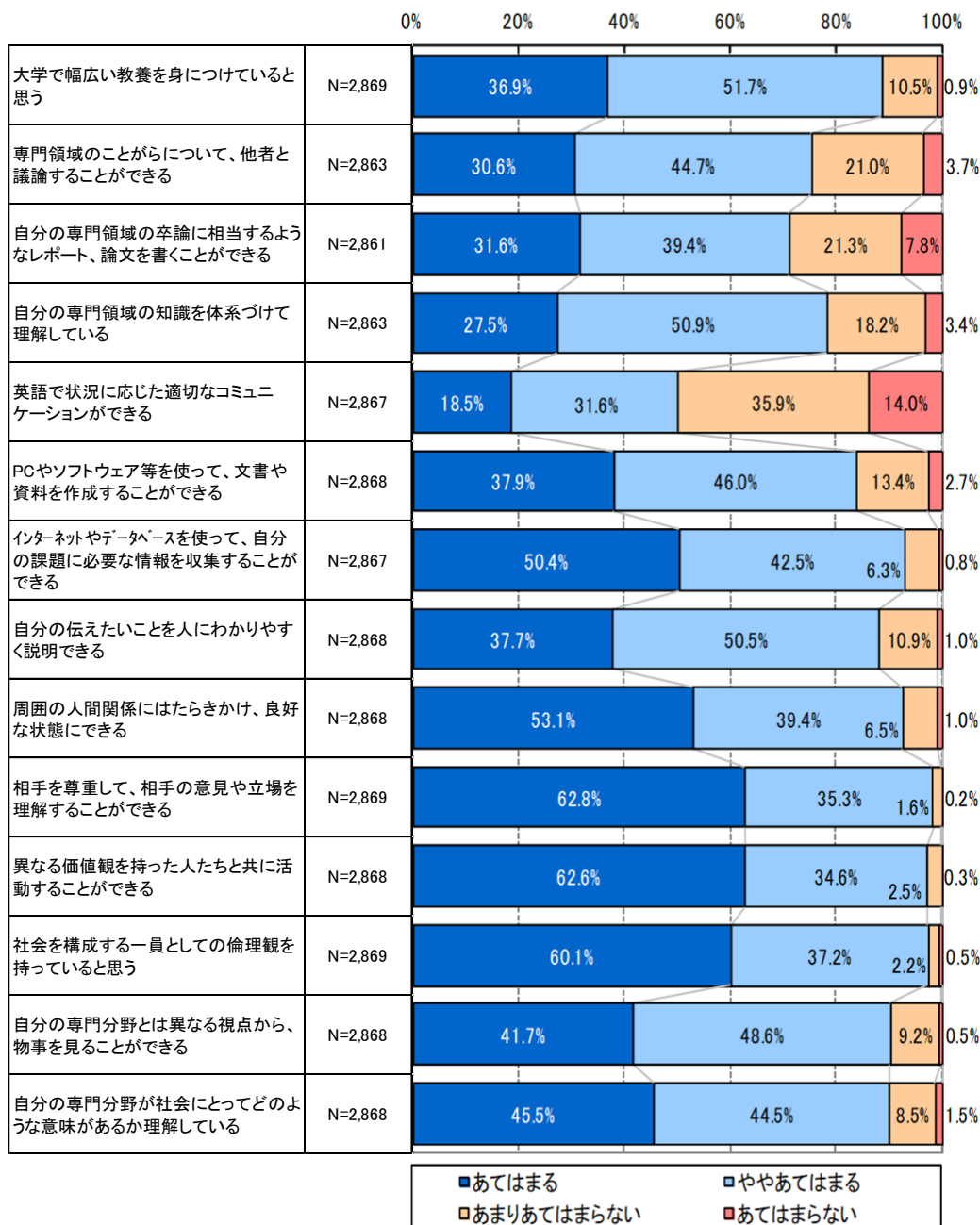
■立教大学に対する満足度



■身についている能力への評価

- 「身についている能力」については「あてはまる」から「あてはまらない」の4段階で聞いており、以下で肯定的な回答とは「あてはまる」「ややあてはまる」の合計です。
- 肯定的な回答が最も多かったのは「相手を尊重して、相手の意見や立場を理解することができる」の98.1%でした。次いで、「社会を構成する一員としての倫理観を持っていると思う」が97.3%、「異なる価値観を持った人たちと共に活動することができる」が97.2%であり、この3項目は「あてはまる」の多さが目立ちました。
- 一方、肯定的な回答が最も少なかったのは「英語で状況に応じた適切なコミュニケーションができる」の50.1%であり、他と比べて少なさが目立ちます。

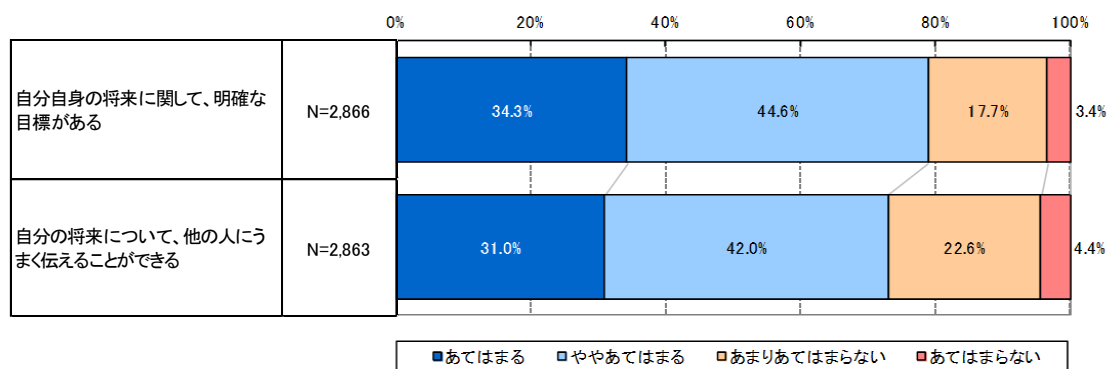
■身についている能力への評価



■自分自身の将来に関する評価

- 「自分自身の将来に関して、明確な目標がある」については、「あてはまる」が34.3%、「ややあてはまる」が44.6%であり、肯定的な回答の合計は78.9%でした。
- 「自分の将来について、他の人にうまく伝えることができる」については、「あてはまる」が31.0%、「ややあてはまる」が42.0%であり、肯定的な回答の合計は73.0%となりました。

■「自分自身の将来」に関する評価



2021年9月
集計・制作：立教大学 大学教育開発・支援センター 教学IR部会